

■月例会の予定

4月13日(土) 14:00～16:50 与野本町・与野本町コミュニティセンター 視聴覚室兼
会議室

(JR埼京線 与野本町駅西口下車 徒歩約3分 電話(048)853-7232)

5月11日(土) 14:00～16:50 武蔵浦和コミュニティセンター 第2会議室

(JR埼京線・武蔵野線 武蔵浦和駅西口下車 徒歩約1分 サウスピア8階 電話(048)844-7215)

6月 8日(土) 14:00～16:50 浦和コミュニティセンター 第10会議室

(JR浦和駅東口駅前 浦和PARCOコムナーレ10階 電話(048)887-6565)



■2月 発足54周年記念例会報告

2月11日(日) 浦和コミュニティセンター第11会議室 14:00～16:50 参加16名

情報交換 東武東上線 50090系51095F編成に「志木市広報大使カバル」のヘッドマークが取り付けられている。東急・西武・京王・新京成・都営新宿線・つくばエクスプレスも3/16にダイヤ改正を実施予定。横浜高速鉄道 Y500系511F編成に1月27日まで「プリキュアシリーズ放映20周年」のヘッドマークが取り付けられていた。1月29日からは同編成に「みなとみらい線開業20周年」のヘッドマークが取り付けられている。JR西日本は3/16の北陸新幹線敦賀開業に備えて1月19日にJR西日本とグループ会社の社員合わせて900人を動員して、敦賀駅構内で新幹線と在来線の乗り継ぎ訓練を実施した。

JR九州が熊本車両センター見学会の参加者を先着順で20名募集している。但し、参加費用は15万円という高額商品となっている。銚子電鉄に南海電鉄から22200系が譲渡され、2月8日から整備が始まった。なお、外板は南海電鉄でデビューした当時の色に塗られる予定。この電車が選ばれたのは元々複電圧車だったために回路を600Vへ改造するのが容易であるという理由から。JR北海道はキハ143系を改造して新しいイベント列車「赤い星」、「青い星」(どちらも仮称)をデビューさせる。車両のデザインは水戸岡鋭治さんが手がける予定。

小田急電鉄は2月17, 18日に5000系「もころん号」を使ったツアー列車を車内弁当付きで唐木田→喜多見車庫→海老名間で運転する。

本日(2/11)埼玉県県民活動総合センターにて「けんかつ鉄道フェア2024」が開催された。3月16日に北陸新幹線は金沢～敦賀間が延長開業する。

同人誌「サークルTJ1914」「安比奈・埼玉県営」が書泉グランデで発売中。

映像 北陸新幹線延長開業前の北陸本線、三岐鉄道、JR四日市駅付近、都電6000形

その他 2月例会は当サークル発足54周年記念例会でしたので発足に携わり、また、長年当サークルの運営に尽力された会員が挨拶をされました。

頒布資料 キュンパスチラシ、新津鉄道資料館しおり

■オンライン懇親会

オンラインZoomによる懇親会、今月は23日(土)19:30より開催いたします。詳しくは埼玉サークルの掲示板(アクセスキー:tetosa2020)をご覧ください。皆さまのご参加をお待ちしています。



■このサークルだよりの情報交換にあるJR九州が募集した熊本車両センターの参加費用が15万円。値段も値段ですが、編集人が若かった頃はいきなり現場に行ってみ学を希望しても名前を書きただけで入れてくれたことを思うと隔世の感があります。

サークル選出の東京支部委員は今月から2名体制となりますが、引き続き支部委員をやりたい方を募集しています。やってみたいという方を引き続き募集しています。また、この会報サークルだよりの編集に加わっていただける方も募集中です。

埼玉サークルは、中高生会員の皆さんが参加しやすいよう、例会・行事の参加費を免除しています。